

# ここが問題！リニア新幹線

2012. 11. 10

リニア新幹線NEWS No. 2 / リニア新幹線を考える東京・神奈川連絡会発行

think-linear2@yahooogroups.jp

特集：リニア沿線住民交流集会 in 甲府（2～3面）

## JR東海社員向けに初のビラ配布、「リニアは要らないよね」の反応も。朝7時から、大井車両基地行き品川駅バス停で

10月22日(月)午前7時10分から同8時半まで、東京・JR品川駅のバス停で、JR東海と関連会社社員向けのリニア関連のビラ配布を行った。内容は「各地説明会での住民意見をJR東海社員も聞いてほしい」という趣旨。JR東海の東京本社は品川駅のアトレビルなどにあるが、駅頭でビラを配布しても、一般の乗降客が多く、効果があげられない。そのため、品川駅港南口にあるJR東海大井車両基地へ向かう社員専用のバス停で集中的に配布した。大井車両基地にはおよそ千五百人が勤務しているが、品川駅のバス停からも多くの社員や関係者が出勤する。当日のビラ配布参加者は7人。午前7時に港南口デッキに全員集合。麻生の会は拡声器を準備。500枚のビラを分け、7時10分から配布を開始。バス停からはバスがピストン輸送で社員や関係者を乗せて運ぶ。バス停には長い列ができる。交差点を渡って、バス停までの歩道は狭く、私たちも間隔を置いて、受け取りに漏れが無いように配った。また列に並ぶ社員にも手渡した。受け取りが悪いのではという心配もあったが、用意したビラのうち、およそ450枚を受け取ってくれた。

「リニア沿線住民団体です」という呼びかけが良かったのかもしれない。また、バス停で1時間余り、麻生の会の伊藤清美さんが拡声器で「リニアはJR東海の経営自体を危うくする」「住民にとって何も良いことは無い」「JR東海社員の皆さん、私たちの切実な声を聞いて下さい」と訴え続けたことも、社員の心に響いたのではないかと。社員の皆さんも列に並びながら、あるいはバスの中でビラを熱心に読んでいた。また、ビラを受け取って「ご苦労様」とか、「がんばってください」と声を掛けてくれる人もいた。



中には「リニアは要らないよね」と本音を漏らす人もいて、私たちも、社員の中にはリニアに疑問を持っている人も多いのではという感触を得た。今回のビラは、私たち沿線住民のリニア計画への疑問と不安を理解してもらうこと、また、JR東海の経営陣や推進本部がリニアについて住民にきちんと説明していないことを、各県で行われたJR東海のあいまいな回答を示しながら明らかにしたもの。

### 住民の声をJR東海も無視できなくなってきた。申し入れやビラ配布の継続が必要

今後は、大量の消費電力や電磁波の影響、立坑やトンネル工事残土の処理など具体的な問題で、第2、第3の社員向けビラ配布を続ける。ビラまきの当日午後には、長野県の登山グループがJR東海東京本社を訪れ、自然保護の観点からリニア計画に抗議の申し入れをしたという。

いずれにせよ、JR東海本社は国交省と並ぶリニア計画の総本山であり、様々な形で申し入れや抗議行動を続けることが求められる。